

梵珠ガイド会通信

2023年05月05日号

自然ふれあい
ボランティアガイド会

■ ガイドと歩く新緑の梵珠登山～梵珠の森・春のふれあいデー～

4月22・23日に、センター主催梵珠の森・春のふれあいデーが開催され、ボランティアガイドがブナの新緑が目映いなか梵珠山頂まで案内。

1日目は参加者が17名、2日目は3名で、ゆっくりと春花盛りの梵珠の森を歩きました。

今年は、ソメイヨシノのサクラの開花も例年になく早い。里ではサクラからリンゴの開花へとバトンタッチ。

リンゴ（ふじ）の開花は4月25日で前年比4日、平年比14日も早いとのこと。

梵珠の森の草花の開花も早まり早く咲いたカタクリは、もう実をつけ季節の移り変わりも早く感じます。

当日の参加者は、春の花に関心が高く、熱心に花の名前や特徴をメモし、写真撮影をしていました。「是非また来ます」と、センターのパンフレットを持ち帰る方が大勢いました。

寺屋敷とキャンプ場のトイレもオープンし、これから本格的な梵珠登山の季節を迎えます。



◆新緑のブナ林を歩く



◆シュラン



◆ヒョウノセンカタバミ



◆4月23日の山頂

◆シラネアオイ

■第3弾 「湯ノ沢館跡」自然観察会参加者募集中！！



◆湯ノ沢館跡現地下見

「尻八館」、「油川城社」に続き第3弾として「湯ノ沢館跡」自然観察会を次の通り企画しましたのでガイド会員以外の一般参加者も募集します。

- ◆日時：5月21日（日） 午前9時～午後3時
- ◆集合場所：青森市北部市民センター南側駐車場
青森市奥内宮田奥内41の3 JR津軽宮田駅近く
- ◆参加費無料 5月15日までに事前申し込み
- ◆参加者募集人員：20名程度 多数の場合先着順
- ◆その他：昼食・雨具・野外活動できる靴・服装
保険を掛けるため名前・住所・連絡先
生年月日が必要
- ◆申込先：自然ふれあいボランティアガイド会
平川久仁夫 電話：090-1374-0294
e-mail: aomori.kh.kyp@gmail.com

当日は小雨決行とし、観察会終了後、村の駅「よもっと」でトイレ休憩し、「常花志園」（青森市左堰）に移動しそこで昼食をとり、その後、水生植物等探索します。

湯ノ沢館跡現地駐車場は10台ほどのスペースのため、集合場所からは出来るだけ乗り合わせて現地へ向かいます

■安藤一族は外浜（現在の青森市内真部）、西浜（深浦町関）の二つの家を中心に在り豪族の連合体であった。青森市北部（後湯・奥内・西田沢地区には、外浜安藤に関わる城跡・山城が集中して見つかっている。年代は、津軽大乱（1322年～1327年）のあった鎌倉末期から戦国期。今回の湯ノ沢館跡は、北の内真部川南に湯ノ沢に挟まれた津軽山地東端の丘陵地にある。

湯ノ沢川から湯ノ沢館跡の山頂（標高90m）に至る堀底道が明瞭に残っていて、そこを進んでいきます。

■外浜・内真部城館群

北から

- ①尻八館
- ②大阪山館（仮称）
- ③内真部館＋山城跡
- ④湯ノ沢館
- ⑤前田蝦夷館
- ⑥瀬戸子館（仮称）
- ⑦飛鳥館 南端

外浜安藤の拠点は内真部館とその山城とされる



■ガイド会活動日誌

月 日	活 動 内 容	担当ガイド名
4月14日	少年自然の家での学校登山説明	木村
22・23	センター主催ガイドと歩く新緑の梵珠登山	木村・工藤／須々田・工藤
25	湯ノ沢館跡下見	工藤・平川・澁谷